

社長の お気に入り

「飲」・食のトータルプランナーとして地元飲食店を支える

飲食店の開業から運営に必要とされる厨房機器などのハードから、酒類・食品などのソフトまでトータルで提供する渡辺グループ。グループ6社による「飲・食のトータルプランナー」としてシナジー効果を発揮し、連結売上高百億円を超える。

店舗の開業準備から深く携わっていることもあり、取引先1店1店とのつながりも強く、その取引先件数は、すすきの飲食店を中心に2,000件を超える。

「店舗が開業して終わりではなく、そこからがスタートですから、開業後のサポートまで末永い付き合いが必要になります。」と語る渡辺社長が、取引先の開業時に、お祝いの意味も込めてお店に提供する一本がある。それがサントリーウイスキー「響21年」だ。

「開」店からこれからの時間を共に歩みたいという思いを込めた記念の一本

フルーティーで甘美な、花を想わせる熟成香で、口当たりはなめらか。21年ものならでの重厚なコシ、気品のあるコク、奥ゆきのある余韻の長いアフターテイストも人気の理由だ。

サントリービア&スピリッツ(株)のワタショウ担当である山口浩史さんは、渡辺社長が同製品を選ぶ理由についてこう語る。「時間と手間隙かけて作り上げたこの商品に、『時間という価値』を感じていただいているのだと思います。開店したばかりのお店と、これからも時間という価値を共有していこうという意味が込められていたら、メーカー(作り手)としては一番嬉しいですね」。

渡辺社長は「『響』は、飲むほどに、歳を重ねるごとに熟成され、徐々においしさを深く感じられるようになります。お店も同じで、時間をかけて徐々に経験を積むことで、段々と良いお店になっていくものです。新しい門出を祝う大切な日だからこそ送りたい特別な1本です」と語る。

「商売は人と人とのつながりで成り立っています。だからお店の記念日は大切にしています」と語るように、渡辺社長は取引先の開店や周年記念



営業第2課 山口 浩史さん

日などには、できる限り顔を出している。

ただ、取引先の数が増え、2,000店を超えるため、店舗回りも多忙だ。そんな中でも「今のところ、からだは健康です」と笑顔を見せる隣には、いつも「響21年」がある。



渡辺グループ社長
ワタナベ ショウイチ
渡辺 正一 氏

プロフィール
昭和22年、札幌市生まれ。札幌東高校、早稲田大学教育学部卒。昭和45年、渡辺食品機械(株)に入社。平成元年、同社社長に就任。ワタショウ(株)やマルショウ(株)などグループ企業6社を擁し、増収・増益を続けている。

同商品は、使用しているモルト原酒や合わせるグレーン原酒を酒齢21年以上の超長期熟成した円熟原酒を入念に吟味してブレンドされているのが特長だ。

サントリーウイスキー 「響21年」

2013年3月21日ロンドンで行われたWWA (World Whiskies Awards) 2013授賞式にて、「ワールド・ベスト・ブレンデッドウイスキー」受賞 (2年ぶり3度目の受賞)



規格	アルコール度数	価格
レギュラー(700ml)	43度	20,000円
ハーフ(350ml)	43度	10,000円

価格はいずれも希望小売価格(消費税別)です。

お問い合わせ

サントリービア&スピリッツ(株)北海道支社札幌支店

TEL : 011-746-4016

HP : <http://www.suntory.co.jp/>